

高等技術専門校評価システム<評価表>

中央高等技術専門校 空調システム科

評価項目	指標	評価	コメント																					
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	○生活指導に重点を置き、社会人としての人格形成に努めている。 ○補講、追試等を実施し、訓練生の状況に応じ、きめ細かな指導を行った。 ○各学期末に生徒アンケートを行ない、その結果を踏まえ、満足度向上に努めている。																					
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上																						
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	○応募者17人、合格者17人、入校者15人 ○高校・職安への募集巡回・オープンキャンパス・高等学校説明会等、積極的に取り組んだが、定員に対するの応募倍率及び入校率は指標を下回った。一層の取り組みを要する。																					
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%																						
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	○求人数:136社、293人 求人倍率:11.72倍 ○昨年度以上の求人数を確保し、就職率100%を達成できた。 ○大企業から中堅企業まで、幅広い求人を得ている。 ○令和4年度修了者は、修了時点で全員が就職しているため、追指導対象者はいない。 ○科目の希少性、訓練内容、資格取得状況、修了後の定着率等の実績から、ほぼ毎年継続的に求人を寄せる空調及び電気の関連企業がに全員が就職している。																					
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 令和4年度修了者	就職率 100%																						
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上																						
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・ 資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>○各資格取得状況</td> <td>合格率</td> <td>全国平均</td> </tr> <tr> <td>第二種電気工事士</td> <td>100.0%</td> <td>42.2%</td> </tr> <tr> <td>第一種電気工事士</td> <td>91.7%</td> <td>37.3%</td> </tr> <tr> <td>第三種冷凍機械</td> <td>100.0%</td> <td>39.9%</td> </tr> <tr> <td>第二種冷凍機械</td> <td>100.0%</td> <td>33.2%</td> </tr> <tr> <td>危険物取扱者(乙4類)</td> <td>83.3%</td> <td>31.9%</td> </tr> <tr> <td>二級ボイラー技士</td> <td>66.7%</td> <td>51.0%</td> </tr> </table>	○各資格取得状況	合格率	全国平均	第二種電気工事士	100.0%	42.2%	第一種電気工事士	91.7%	37.3%	第三種冷凍機械	100.0%	39.9%	第二種冷凍機械	100.0%	33.2%	危険物取扱者(乙4類)	83.3%	31.9%	二級ボイラー技士	66.7%	51.0%
○各資格取得状況	合格率	全国平均																						
第二種電気工事士	100.0%	42.2%																						
第一種電気工事士	91.7%	37.3%																						
第三種冷凍機械	100.0%	39.9%																						
第二種冷凍機械	100.0%	33.2%																						
危険物取扱者(乙4類)	83.3%	31.9%																						
二級ボイラー技士	66.7%	51.0%																						

a: 優れている b: 良好である c: 改善を要する

総合評価
<p style="text-align: center;">A: 優れている B: 良好である C: 一部改善を要する D: 総合的な見直しを要する</p>
<p>○ 省エネルギー技術、温室効果ガス対策のカリキュラムを取り入れ、環境問題に対応した人材育成を行った。</p> <p>○ 訓練生満足度は、指標値の90%に達することができなかった。 今後は、アンケート結果等を踏まえて授業内容や校内生活における改善点を洗い出し、訓練生が満足のいく専門校生活を送れるよう真摯に対応していく。</p> <p>○ 令和6年度入校生の募集広報活動は、最大限行だったが、定員の確保まで達しなかった。 今後は、応募倍率の向上を目指し、高校に対し出身者の近況報告や企業へ就職してからの活躍状況をより分かりやすく伝えるなど新たな広報手段を導入し、若年者に魅力を伝えるため、SNSなどによる広報も行っていく。</p> <p>○ 空調分野を主軸として、電気分野にも対応した訓練を実施しているため、空調機器施工・メンテナンスやビル管理など関連企業から多くの求人を獲得ことができ、正社員として就職率100%を達成できた。</p> <p>○ ものづくり技術者としての意識を醸成するため、訓練の集大成である卒業制作実習で設計、製作、評価、改善といった一連の工程を体験させ、卒業前に開催される発表会を通じて訓練生が自らプレゼンテーションを行うことにより、理解度を高めることができた。</p>